

平鹿田園の里 コース

波宇志別神社
神楽殿

ほろわの里
資料館

雄物川
郷土資料館
木戸五郎兵衛村

旧日新館

平安の風わたる
公園

金沢城跡



ほうしわけじんじやがくらでん

波宇志別神社神楽殿

[国重要文化財]

波宇志別神社の由緒は古く、延喜式(醍醐天皇の時代にまとめられた古代の法令)にある出羽国九座のうちの一社です。神楽殿は、東北地方では数少ない室町時代の建立とされ、前後に庇を付けた両流造の様式です。太い木割と簡素な意匠が力強さを感じさせる建造物で、平成2年から実施された解体修理によって、往時の姿が蘇りました。



ほろわの里資料館

毎年11月7日の夕方から翌朝にかけて行われる国重要無形民俗文化財霜月神楽や波宇志別神社神楽殿の修理関係の資料が展示されています。中でも県の有形文化財に指定された神輿は解体修理の際に神楽殿の天井裏から発見されたもので、中央の工芸技術の広がり伝える工芸品です。



雄物川郷土資料館

旧雄物川町の歴史や文化財に関する資料を展示しています。特に沼の柵関連の資料や横手と本荘を結んだ横荘鉄道関連の資料が充実しています。



さどごらべえむら

民家苑木戸五郎兵衛村

雄物川郷土資料館に隣接する木戸五郎兵衛村には、江戸から明治時代に建てられた4棟の古民家が移築されており、当時の生活を感じることができます。見学はもちろん、宴会や研修のための施設としても利用できます。



さゆらにっしんがん

旧日新館

[県指定有形文化財]

旧制横手中学(現・横手高校)に赴任した外国人英語教師の住居として明治35(1902)年に建てられたもので、明治期の木造洋風住宅としては県内に残る唯一のもので、内部には当時使われていたタイプライターなどが展示されています。



平安の風わたる公園

「雁行の乱れ」の伝説で有名な後三年の役の古戦場・西沼のほりにある歴史公園です。武将のブロンズ像や系図があり、後三年の役を中心とした古代東北の歴史を学ぶことができます。



かねざわじょうあと

金沢城跡

後三年の役で清原氏が籠城した金沢城跡といわれていますが、はっきりしていません。発掘調査では掘立柱建物跡や木製品などが出土しており、今後の調査が待たれるところです。

